

昭和56年4月

4月号

No.107



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

明るく機能的な連帯の場に

瓢箪町公民館
館長

村井 義明

さすがに弥生3月、さしもの豪雪も夢のようにほとんど溶け去り、春本番を肌で感ずるようになりました。公民館活動もこの4月年度替りを起点としてまた新たな息吹をはじめます。昭和25年1月、戦後混乱のなか社会教育振興条令が發布されるや、いち早く生涯教育の重要性をおもんばかり、先輩諸氏の計り知れない努力と情熱をそ、がれ、いまの公民館を完成されました。設置用地の取得、そして建設組織の編成と未知の世界への体験、いまその当時の様を見聞きするに、ただただ頭の下がるものであります。

しかし早いもので、はや三十有余年の歳月が流れ去りました。コミュニケーションの場として校下の方々に広く愛され親しまれてきましたその公民館もご承知のように大変老朽化し、痛みも激しくなり、補修もままならず改築されることとなりました。長い歴史ある館の取壊し、まこと惜別の感があります。

しかし、安心して利用できる場をということではまた別であろうかと思えます。昭和51年頃より校下各層からの改築への声が高まり市当局をはじめ校下各位の熱意と努力によりその実が結び、いよいよこの春工事着手、明年春完工の運びとなりました。その間のご苦労また今後における諸問題等言葉では言い表わせないものがあります。こんごともどうかご協力のほどよろしくお願いします。

公民館、老人センター、児童館3館の複合館として3階建の明るく機能的な他に類をみない立派なセンターとなる予定です。今からその完成が待ち望まれるものです。また改築期間中の事務所での業務、各教室、サークル活動ですが、これら1日たりともゆるがせにはできません。

行事、また従来よりの行事等多々ありますが、綿密にスケジュールを組み消化してゆきたい所存です。その場所の確保におきましてもみなさま方の暖かいご援助があり喜んでいる次第です。なお旧館におきましては4月30日まで、5月連休明けからは仮公民館で本格的に業務を開始する予定です。

新しい公民館を、校下のみなさまの大きな力により、より太い幹に育てあげていただき、これを中心に和と連携を強いものにしてもらいたいと心から念ずる次第です。

◇ 5月6日から移転先で ◇

公民館、改築に備えて引越し

7月初旬の改築工事着工に備えて、公民館では4月いっぱい有料駐車場の廃止をはじめ、引越し荷物の整理に入るが、5月3、4、5日の連休日を利用して移転先の彦三町2丁目9-13に引越しを完了する。

電話(21-1476)の移設完了は5月6日正午の予定です。なお、4月29日夜公民館

建物のお別れパーティーをひらくほか、5月5日には不用品等の入札によるバーゲンセールを行う予定。



公民館改築資金へ相次いで拠金

・・・1円玉提出の鶴亀会、廃品回収の婦人会・・・

公民館改築工事の着工は7月初旬、来年3月完成の見込だが、校下の三鶴亀会が1円玉、5円玉の提出運動で6万円を、婦人会が廃品回収の代金6万1500円を改築資金に寄付するなど、善意の寄付が相次いでいる。

○…校下の東部、西部、南部の三鶴亀会はこのほど役員会をひらき、会員約300人から1人200円の1円玉、5円玉を集め、総額6万円を改築資金に寄付することをきめた。なお南部鶴亀会は54年3月に寄付第1号として3万9,200円を寄付している。

○…校下婦人会は3月1日(日)各町婦人部が一斉に収集した廃品を売り、一部寄付金を含めて6万1,500円を3月12日改築実行委員会へ寄付した。

◆少年よ大志を 3月8日に立志の集い

この4月から中学3年生になる少年たちは校下で65人(男30人、女35人)いるが、3月8日(日)午前10時から小学校集会室で激励の“立志の集い”が催された。

出席した制服姿の少年少女60人に「立志」の文字入り湯呑茶碗が校下少連から贈られ、三谷瓢箪町小学校長から「これからはSEE(見る)THINK(考える)PLAN(計画)DO(実行)CHECK(点検)の5点を肝に銘じて 頑張れ」と激励、吉田小将町中学校長も「やる気、負けん気、根気」の3気を座右銘とするよう励まし、公民館運営審議委員高木外喜男氏の記念講演があった。

◆高木氏勇退、中島氏が新分団長に

瓢箪町消防分団長高木外喜男氏がこのほど勤続15年余の県知事表彰を機に勇退し、副分団長の中島外志男氏が分団長に就任した。中島新分団長は消防歴31年のベテラン。

この新旧分団長の歓送迎会が3月8日(日)午後3時から公民館で行なわれ、席上、高木氏に日本消防協会笹川良一会長からの特別表彰状、金沢市長、当分団から感謝状と記念品が贈られ、新しい分団役員の紹介があった。

◇副分団長 村井義明 ◇部長 宮岸敬治
◇班長 田島英貞、吉村 武。

◆社福協が第二常盤園を慰問

校下社会福祉協議会の呼び掛けで民生委員

婦人会民謡部、保育園児ら約50名が、ヒナ祭の3月4日午後1時から精神障害者収容所の第2常盤園(鈴見台)を訪問、食堂ホールに特設された舞台上で踊りに歌に熱演し感謝された。

◆第1回バド大会に小原・井上組が優勝

校下の第1回バドミントン大会は、豪雪の関係で延期され、3月21日(土)午前9時半から小学校体育館で小学生、午後は一般の試合が行われ、終日熱戦に歓声がどよめいた。

[一般] ◇上級①小原・井上②石丸・水落③村井・堀 ◇中級①堀(女)永井(女)②吉村・吉藤③井上(女)岡村(女) ◇初級①酒井・堀(女)②紙谷・岩本③清原・中西

[小学生] ◇6年①小石・北間②林・酒井③浜田・村上 ◇5年①黒田・池田②横川・本③池田・口田 ◇4・3年①堀・後川②今井・植村③東・山岸

◆家庭看護の講習会(日赤)

日赤県支部、金沢赤十字病院では、家庭に病人が出た場合の看護法の講習会をひらく、希望者はテキスト代500円を添えて日赤県支部または赤十字病院へ。

◇4月15日～5月27日まで毎週水曜日(祝日を除く)午後1時～4時◇6月10日～7月15日◇8月5日～9月9日◇9月30日～11月4日。



五月人形展示会開催中

人形の 棧村

TEL 62-5411 金沢彦三

4月29日(天皇誕生日)には国旗をたててお祝いしましょう。

昭和56年5月号

5月号

No.108



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

新築会館の名称公募

5月20日〆切、6月号に当選発表

瓢箪町公民館の改築工事は、5月6日に事務所が移転（彦三町2丁目9-13に）後6月中に取壊して整地、7月はじめ着工の運びになるが、改築実行委員会ではこの新しく完成する会館の新名称を広く校下在住者から公募することになった。

というのは、新館は鉄筋コンクリート一部3階建て、いわば公民館と老人憩いの家と児童館の独立した3館の複合体となるからである。補助金にしても国なら文部省、厚生省であり、市なら社会教育、老人福祉、民生の3課に管轄が区分され、1館だけの名称を名乗ることができない。

そこで、校下民に親しまれ、「〇〇〇会館」と一口でわかり易い名称にすることが目的で

公募するもの。

募集要項はつぎの通りです。

〔〆切り〕 5月20日付消印有効

〔応募方法〕 官製はがき1枚に1名称、1人で何枚でも結構です。ただし、校下在住者に限る。住所、氏名をお忘れなく。

〔あて名〕 金沢市彦三町2丁目9-13
瓢箪町公民館内

公民館改築実行委員会

〔選考方法〕 公民館3名、町連3名、社会福祉協議会3名、婦人会2名、少年連盟1名の合計12名で選考委員会を組織する。当選者（同一名称多数のときは抽選）佳作2名（同じ）に記念品を贈呈する。

〔発表方法〕 6月号館報に発表する。

56年度行事予定

56年度の公民館委員総会は4月25日(土)午後7時半から公民館で開かれ、7部の部長、部員構成を決めたのち、56年度の事業計画を審議した結果、次の通り実施予定をきめた。

5月・3日中央体育館落成記念行事への参加（少年卓球大会、校下対抗バレーボール大会）
・31日中央ブロックソフトボール大会・10日歩こう会（卯辰山）・下旬親子ハイキング・親子サイクリング

6月・上旬町対抗ソフトボール大会・中旬ヤングサロン開設・婦人教養セミナー・下旬緑と花セミナー開設

7月・上旬町対抗バレーボール大会・7日七

夕ファイヤー・ゲートボール講習会

8月・上旬親と子の映画会・中旬親と子の水泳教室、水泳大会・下旬民謡踊りの夕べ

9月・中旬町対抗ソフトボール大会、中央ブロックバレーボール大会・下旬敬老会、ゲートボール講習会

10月・上旬社会体育大会 11月・上旬町対抗バレーボール大会、文化祭 1月・下旬卓球大会 2月・中旬バドミントン大会

スポーツ開放 ・月曜日バドミントン・木曜日バレーボール 土曜日卓球・バドミントン（いずれも午後6時～9時、小学校体育館）

昭和56年度校下各種団体役職員名簿 (順不同)

◆校下各種団体長

町会連合会長	沢村三	田井大	由太郎	婦人会長	寺吉	垣村	三和子
公民館長	村三	井谷	義明	少年連盟育成委員長	吉涌	波本	武博
小学校長	大村	村昭	久市	民生(児童)福祉協議会総務	橋村	上友	吉三
小学校育友会長	中島	外志男	男	東部鶴亀会長	三森	村俊	一
消防分団長	涌波	秀博	博	西部鶴亀会長	田村	多	勇
社会福祉協議会長	高木	外喜男	男	南部鶴亀会長	吉本		み
防犯交通委員会	上川	与吉	明	身障者福祉協議会長			常
交通安全推進隊長	村井	義明		母子福祉協議会長			男
青少年問題協議会長				遺族会長			

◆公民館運営審議会委員

第一号委員	三谷久市	第二号委員	寺垣三和子	第三号委員	新野武吉
第二号委員	沢田由太郎	第三号委員	加賀谷明	〃	西川善作
〃	高木外喜男	〃	新幸造	〃	堀部泰資
〃	涌波秀博	〃	清水外喜男	〃	石丸幹夫
〃	吉村武	〃	西岡長藏	〃	福田登美子
〃	大村昭男	〃	岩本清	〃	中川富美子
〃	中島外志男	〃	高屋廉		

◆公民館委員

母衣町	小浦場昭芳	巴町	山内正博	五宝町下	沖敏夫
南睦会	柿本伊三雄	象眼町上	松下外三郎	塩屋町上	村井伸
北親会	広瀬源次	〃	長田功	塩屋町中	桶良之助
彦三. 2上	岡本直治	象眼町下	川端直人	〃	後川一洋
彦三. 2下	津田正浩	〃	大友昭次	塩屋町下	加沢美昭
彦三. 3	米崎仁一	笠市町	元林笑子	岩根町東	今井ふさ
彦三. 4	酒柴克成	〃	中島幸信	岩根町西	得能繁
〃	永井外志朗	堀川間ノ町	砂山茂	〃	土谷子
彦三. 5上	若林繁	〃	小坂義雄	岩根町中	小槌一臣
彦三. 5中	前玉郁次	〃	寺林昭彦	〃	福岡義明
〃	増村秀雄	古餌指町	笹島正一	岩根町下1	板橋進
彦三. 5下	村上硯寿	五宝町上	小石寿夫	〃	藤村進
〃	棚池淑子	〃	北孝子	あげば会	中西忠男
彦三. 6	小原英一	五宝町中1	山田大誓	婦人会	寺垣三和子
〃	吉田守	〃	徳光勝紀	〃	中川富美子
彦三. 7	石丸幹夫	五宝町中2	越村勉	〃	池田洋子
〃	岩本そとい	〃	山崎かほる	〃	村田とよ子
彦三. 8	花尾好次	五宝町下	片山正	〃	東幸子
横安江町	斉田哲夫	〃	沖敏夫	〃	堀紀子
〃	高橋朝子				

装飾金具・ステンレス加工
金具製品一式

堀部製作所

彦三町1丁目6-31
電話 21-3948

仮公民館の利用割当決まる

各教室で新会員を募集！

瓢箪町公民館は5月6日から小橋大通りに面した彦三町2丁目9—13に引越しを完了、狭いながらも活動を開始した。

常時開設の教室、グループ活動は次の通りで、新会員の参加を望んでいる。

◇煎茶教室(月)13:30～16:00 ◇英会話教室(火)15:00～18:00 ◇生花教室(火)19:00～20:30 ◇書道教室(水)18:00～20:30 ◇習字教室(木)14:30～17:00 ◇謡曲教室(金)19:00～21:00 ◇絵画教室(土)13:30～17:00 ◇ひさご句会(毎月18日)19:00～21:00 ◇婦人会例会(毎月12日)13:30～15:00

なお、婦人会民謡踊りは毎週火曜日夜7時半から近くの消防分団の詰所で開く。

◆公民館のお別れパーティ厳粛に

敗戦後の混乱から明るく豊かな郷土再建に大きな足跡と功績を残してきた瓢箪町公民館も、昭和25年11月30日建築以来30年余の歳月を経過したため、近く取壊しに入る。

このお別れパーティが4月29日天皇誕生日の佳日午後5時から公民館で厳粛ななかにも鉄筋3階建てに新生する喜びをたどらせながら盛会裡に行なわれた。

村井館長から過去の文部大臣表彰など数々の栄光が讃えられ、沢田町連会長の音頭で乾杯し酒宴に入った。

建設当時の功労者高木外喜男氏からすでに死去した藤沢加三郎、岡田清、野上米吉3氏の苦労と功績がたたえられたのを皮切りに、瓢箪町小学校長など21年も勤め、敷地の獲得から資金集めに苦労した古田作次郎(86才)、太田兵吉、築山精弘の歴代小学校長先生も遠路お元気な姿をみせ、それぞれ思い出話や秘話を懐しげに紹介され、遺族としてご出席の藤沢重雄氏も感無量の表情だった。

◆仮公民館の利用料金決まる

仮公民館の利用料金は、4月17日開かれた公民館運営審議委員会での通り決まった。

午前各室とも500円、午後は1階(5畳)700円、2階はA(10畳)が1,000円、B(4畳半)が800円、A・B使用は1,500円、1,2階3室とも使用のときは2,000円、茶代、暖房料金は別。

◆町会連合会長に沢田氏再選

改選期を迎えた瓢箪町校下町会連合会は、4月18日(土)午後7時から瓢箪町公民館で町会長総会をひらき、議長に清水外喜男氏(前

町連副会長)を選んで各種団体の決算報告を承認、役員選考委員会の結論に従って理事11人を選び次の通り役員を決めた。任期は2年
◇町連会長 沢田由太郎(再・横安江町) ◇副会長 清水外喜男(再・五宝町上) 加賀谷明(再・彦三番丁上) 新幸造(再・彦三六番丁)
◇会計 得能繁(再・岩根町西部) ◇監査 大崎喜早次(再・彦三八番丁) 大滝甚徳(再・塩屋町下) ◇理事 岩本清(再・彦三七番丁) 四辻和夫(新・堀川間ノ町) 宮城孝(新・塩屋町上) 小槌重臣(新・岩根町中部)

◆村上五三氏に厚生大臣賞

前民生委員村上五三氏(72)＝堀川間ノ町は、このほど27年間の長きにわたり民生委員を務めた理由で、厚生大臣から特別表彰状が授与された。

◆婦人会長に寺垣三和子さん

校下婦人会の役員改選は、4月13日午後1時半から瓢箪町公民館で行なわれ、新会長に前副会長寺垣三和子さん(北親会)を選んだ。任期は2年。

◇会長 寺垣三和子 ◇副会長 中川富美子(古餌指町) 池田洋子(塩屋町下) ◇会計 村田とよ子(彦三三番丁) 東幸子(五宝町上) ◇書記 堀純子(彦三五番丁下)。

◆東部鶴亀会長に橋本友吉氏

校下三鶴亀会のうち東部鶴亀会(会員79人)は3月4日役員会をひらき、羽村外吉会長が高齢を理由に退任、新会長に副会長橋本友吉氏(岩根町西部)を、後任副会長兼会計に山本清正氏(あげば会)を選んだ。

昭和56年6月

6月号

No.109



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

名称は 瓢箪文化会館 に

名づけ親、に藤村雅代さん 当選

公民館・児童館・老人憩いの家3館を総合する鉄筋一部3階建ての新会館は、明年2月末完成の見通しであるが、この会館の名称が5月20日メ切られ、22日の選考委員会の結果、瓢箪文化会館に決定した。

応募者総数44通で37の館名に分れたが、第一次選考で4館名にしばらく、最終的には8対4で「文化センター」を押さえ「文化会館」が選ばれた。また抽選の結果、小6年の藤村雅代さん（彦三町1丁目11-6）が当選者に、

佳作に松島大輔さん（彦三町1丁目13-9）寺中昭二さん（笠市町15-26）が選ばれた。

7、8月行なわれる地鎮祭の席上、賞状と記念品（当選者5,000円、佳作2,500円の図書券）が贈られる。

なお、新名称の決定とともに、これまでの瓢箪町公民館改築実行委員会は瓢箪文化会館建設実行委員会に改称され、役員もそのまま自動的に引きつがれる。

公民館と私

楽しかった若き日のシンボル

三田村 千代

昭和30年ごろであったろうか。そのころ公長は故川崎政雄先生、婦人会長は長沖操さんであった。他の校下では独立した公民館をもっているのは少なく、とくに此の花校下の婦人会等は大変うらやましがったものであった。

とにかく、私たち婦人会員は公民館がうれしく何かと足を運んだものである。

とくに忘れられないものに婦人会やPTAの行事がある。1月には婦人会新年会、3月には子供を守る会主催で6年生の児童の招待会、続いて小学生の先生方に謝恩会を、5月には婦人会総会、9月には敬老会等々。

そして、それぞれのレクリエーションとして婦人会員の舞踊、舞台劇、寸劇、万才等、公民館の舞台をとんだりほねたり、セリフの練習と大変なものであった。テレビのまだない時代であったが、演出や監督も講師についてきびしく習ったものである。思えばタ

レント性が身についていたのではないかしら。見物客も満員で舞台から見ると会場は、人間が折り重なって見えたものである。

しかし当時の建築は構造が十分でなかったもので、規定の人数以上が2階に集まることは危険だといわれていたので、大変心配したものである。

このため、舞台を終った者はさっそく階下におりて柱をささえるようにいわれ、何が何でもと柱にしがみついていたのである。

想えばマンガにでもなるような有様であるが、みんな真剣であった。そして楽しく、それぞれが満足していた。

多勢の人が集まり、そして散り、春夏秋冬なつかしい思い出をつつんで公民館の古い衣は消えてゆくのである。

私たちも若かった時代をしのびながら、新しく生まれ変わる公民館に暖かい願いを期待するものである。（瓢箪町7-35）

◇中央ブロックバレー大会に優勝

倉庫精練跡地にお目見得の中央体育館落成式が5月3日行なわれたが、これを記念して公民館中央ブロック7館のバレーボール大会に出場した瓢箪男子チームが優勝した。

瓢箪2—0 芳斉 瓢箪2—1 材木

瓢箪1—2 長土堀

この結果、瓢箪と長土堀が2勝1敗の同勝率となったが、得失点で上位の瓢箪が優勝、3位芳斉、4位材木となった。

◇ひさごヤングサークル会員募集ノ

前年度につづき本年度も、若者を対象にひさごヤングサークルを開設することになったので、会員を募集します。

前年のはじめての試みだったせいか、男6名、女6名の計12名にすぎなかったが、校下の有名な伝統作家の陶芸品、茶釜、つり竿、桐工芸品、象嵌品などを観賞したほか、ボウリング大会など親睦と素養を高めた。

ことは、スタートを早めて校下の史蹟や刀剣の鑑賞、詩吟、レコード鑑賞、ボウリングなど新旧とりまぜた趣向（といっても会員の選択次第）で月1〜2回のゆっくりしたペースで11月末までに消化する計画。

従って、希望者（19才から32才まで）は6月20日までに入会金500円を添えて公民館まで申込んで下さい。

◇緑と花のセミナー会員募集

すっかりおなじみになった緑と花のセミナーがことしも公民館で開かれます。

昨年の会員24名のアンケートの結果、ことしも夜7時半から約2時間、島村、橋本、笠間先生らを中心に家庭園芸の秘訣を習います。

希望者は6月20日までに入会金1,000円をそえて公民館へ申込んで下さい。

◇6月7日は親子ハイキングノ

公民館部長・副部長会は5月16日夜7時半から56年度行事計画を具体的に検討した結果実施日をつぎの通り決めました。

●親子ハイキング 6月7日(日) 午前8時 小学校庭に集合、卯辰山までハイキングし、楽しい宝さがしやゲームを親子で楽しみ、メツタ汁で持参の弁当を食べることにしている。

雨天のときは小学校体育館で午前9時から。

●町対抗バレーボール大会 6月15・16・17・18日の4日間小学校体育館で午後7時から。

●町対抗ソフトボール大会 7月12・19日の両日午前8時から小学校運動場で行う。

●セタファイヤー 7月7日の夜7時から 晴雨に拘らず小学校運動場で行う。

◇ひさご歩こう会の予定

5月のひさご歩こう会は、10日の日曜日午前7時から浅野川沿いに卯辰山望湖台にのぼり、炊きたてのタケノコめしとブタ汁に舌つづみを打った。6月以降の実施予定はつぎの通り。

6月7日朝6時、犀川上流大桑橋◇7月5日朝9時、手取峡谷手取ダム◇8月2日朝6時、北安江町中央市場◇9月6日朝6時半、卯辰山健民公園◇10月11日朝8時半、敷波国民宿舎◇11月1日朝7時、浅野川ベリセツ屋方面◇12月6日朝7時、卯辰山覚林寺◇1月10日朝9時、鍛冶八幡宮初詣◇2月7日朝7時、兼六園梅林◇3月7日朝7時、材木町静明寺参拝。

◇フォークダンスの集い

中央ブロック公民館体育部会主催のフォークダンスの集いが、中央体育館で7月1、7、16、24、31日の5日間午後7時から行なわれます。多数参加して下さい。

◇日赤募金にご協力を

ことしも日赤募金が始まりました。町会を通じて各世帯に募金封筒が配付され、300円以上で日赤社員になります。6月末までに町会ごとに集め、公民館までお届け下さい。

◇中央バドミントン教室へ

6月9、17、24日の3日間、中央体育館で午後7時から初心者向きのバドミントン教室が開かれます。気軽に参加して下さい。

6月26日〜7月7日

セタセール

みなさまの

横安江町商店街

昭和56年7月

7月号

No.110



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

公民館と私

一人四役の感動した成人式

東 幸 子

私が公民館の門をはじめてくぐったのは昭和34年の春のことでした。

3年間青年学級生の一人として楽しい日々を過ごしたことを覚えております。行事としてダンスの講習会、劇の練習、盆踊り、ソフトボール、バレーボール、バドミントン、卓球などダンス以外はほとんどみんなで力を合わせ、ある時は監督になったり、講師にもなりお互いに知恵を出しあってお茶をのみのみ談笑したものです。月の終りには翌月の行事予定を決め、その日の来るのを楽しみに待っていたものです。

私の思い出の中で忘れることのできないのは、昭和37年1月15日公民館において私も成人式を迎えた時のことです。当日は、下足当番、受付、そして舞台劇をし、さらに誓いの言葉も云いました。まさに一人四役でフーフーいいながらも、そこは若さでカバーしたものの、誓いの言葉では感激のあまり体も声もふるえ、涙が出てどうにも止まらなかった

ことが昨日のように思い出します。

こうして十代、二十代、三十代、そしていまや四十代に入り、私にとって22年間その時代時代それぞれ素晴らしい友との出会いがありました。若い人、年上の人、同じ年の人と接することによりいつもすばらしい何かが生まれる。そして感謝の気持ちを忘れず心の豊かな広い気持で絶えず笑顔をもって多くの人と接することのできるよう努力しようと思っています。

そして新しく生まれ変わる瓢箪文化会館の門をくぐる日を指折り数えて待っている一人なのです。

ここで「今日の日はさようなら」の替え歌が頭に浮かんできました。

いつまでも忘れることなく

公民館でのことを

瓢箪文化会館で

又あいましょう 又あいましょう

(瓢箪町5-55)

文化会館の建設募金開始

瓢箪文化会館建設の資金募集は、金沢市役所への寄付金募集許可申請もこのほど終わりのよいよ7月20日から具体的な動きに入る。

寄付目標を3,000万円に設定し、すでに大口篤志家の協力を求めて世話役が東奔西走しているが、一般校下の方々にも趣旨を説明しながら申込書を配付し、積極的な援助を呼びかける。

8月末までにこの申込書を集め、それに基づいて建設実行委員会の財務委員も寄付募集従事者(10名)に協力して集金する段取りになっている。

なお、大口寄付の個人、法人には寄付控除になるよう、金沢国税局に確認申請をする準備も進めている。

◆塩屋町中組が晴れの栄冠！

町対抗競技のトップを切って第4回校下各町対抗バレーボール大会（春の部）が、6月15日から4日間、小学校体育館で熱戦がくりひろげられ、塩屋町中組チームが見事象眼町下組を2-0でストレート勝ちし、念願の優勝を飾った。（写真は賞状を受ける優勝チームの塩屋中）

今回は15チームが参加したが、優勝候補の一角彦三五番丁が棄権したため優勝のゆくえが混とんとしたが、若さと優秀な選手に恵まれた塩屋町下、中、象眼町下、堀川間ノ町が予想通り熱戦を展開し、応援団を湧かせた。

象眼上	1	0		彦三・五	0
岩根下1	2	2		彦三・七	0
古餌指	0	2		彦三・四	0
あげば	2	0		塩屋中	2
巴町	0	0		堀川間ノ町	2
象眼下	2	2		五宝町下	0
彦三・二上	0	2		塩屋下	2
				岩根東	0
2位 象眼下					
3位 岩根下1・塩屋下					



◆宝探しやゲームに歓声の親子ハイク

公民館と少年連盟主催の親子ハイキングが青葉したたる6月7日の日曜日賑やかに行なわれ、半日を楽しく過しました。

午前8時すぎ、瓢箪町小学校々庭に集合した参加者は子供約60人を含めて昨年なみの100人。中島大橋から城北中央公園に20億円を投じて最近お目見えの県立武道館と児童センターを見学してから目的地の卯辰山専光寺下の遊園地へ向かった。久しぶりの遠出と暑さでかなりバテ気味の親子もでたが、お土産のジュースや婦人会役員手づくりのメッタ汁に持参のお弁当を食べた頃にはすっかり元気はつらつ。宝さがしにゲームに、ゲートボール

やボール遊びに時の経つのも忘れての興じようだった。

（写真は元気いっぱいゲームに興じる親子たち）



◆第1回婦人教養セミナー

校下婦人会と公民館共催の第1回婦人教養セミナーは、6月12日午後2時半からやく時間 和光証券金沢支店長吉田有智氏を講師に「暮らしと経済」について講演を聞いた。

吉田講師は、物価高の仕組みや、こんごの経済動向、グリーンカード制などについてわかりやすく話された。次回は9月の予定。

◆浅美会の会長に得能氏

浅野川沿岸の諸江、此花、浅野、馬場、瓢箪5校下26町で結成している浅野川を美しくする会（第2区）の総会が6月22日夜瓢箪町公民館で開かれ、新会長に得能繁氏（岩根町西部町会長）会計に四辻和夫氏（堀川間ノ町々会長）が選ばれた。また6月28日（日）一斉清掃は降雨のため7月5日（日）に延期された。

◆校下初のゲートボール大会

高齢者の健康保持にゲートボールが静かなブームをよんでいるが、公民館主催の初ゲートボール大会を8月9日朝小学校運動場、行なう。

ゲートボールは、昨年購入した公民館の1組と、最近市から借用の三鶴亀会3組と合わせて4組があり、これを機会に大会に備えた各個人の練習がのぞまれる。具体的な実施方法が決まり次第、各鶴亀会へお知らせします。

◆緑と花のセミナー始まる。

6月29日（月）午後7時半から56年度第1回緑と花のセミナーが開講されました。次回は7月6日（月）です。入会歓迎。

紙と印刷の御用は

小西紙店印刷所

瓢箪町（西別院前） ☎31-5379

印刷工場 北町丁5-1 ☎21-2683

昭和56年8月

8月号

No. 111



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

公民館と私

今こそ“ひさご文化”の花を

公民館総務部長 松下 外三郎

私がはじめて公民館委員として公民館活動に参加したのは、もう20年も前のことだったと思う。その当時は委員に立派なバッジが支給されたものです。それは、菊型で中心に公の文字が入った人目をひくもので、それだけ金沢市が公民館活動というものに重点をおいていたのではないかと思ったものです。

各町内会より公民館委員を選任し、校下有志より館長を選び、連合町会が運営費や経費をそれ相応に負担支持するというやり方は、金沢方式といって全国でも先例とされるほどの数少ない意義深いものとなっています。

これは、戦後民主主義の波に押され、自由主義を謳歌するようになると同時に、戦前からあった各種の団体も解消され、地域コミュニティの基盤もまさに崩れんばかりだった。

この時期にあたり、市としても地域社会の再編成として町会、婦人部、青年連盟等が母体となって幾多の先輩有志の尽力により営々として今日の公民館を築き上げてきたのであ

る。いわば、敗戦日本の再建、安定成長の影武者として大きな役割りを演じてきたといえましょう。

微力ながら、最近また公民館委員としてお手伝いさせていただくことになり、旧公民館から児童館、老人憩いの家を包含し、料理実習室など新しい機能を強化した瓢箪文化会館建設の運びとなり、いつの時代でも有志の方々のご苦勞を推察いたします。

校下の皆さまにおかれても、公民館活動にご理解されて老人対策、社会福祉、青少年問題、公害雪害等、私たちが日常感じて行なうあらゆる事柄を、問題意識をもって捉え、積極的に参加下されば、真に公民館活動は地域に根づいたものになると確信します。

新しく瓢箪文化会館として衣更えしようとするこのときこそ、過去のよき伝統の上に美しいひさご文化の花を咲かせていただきたいと思うものです。

(安江町18-32)

民謡踊りなどで夏を楽しく

8月は楽しい夏休み一。落ち着いて体力づくりに、学力の養成に思い思いの計画をたてたことでしょう。公民館でもこうした計画の一助にと納涼民謡踊り、水泳教室と大会、映画会、ゲートボール大会をひらくことにしています。家族そろって参加して下さい。

◆民謡踊りの夕べ 8月22・23日(土・日)の両日午後7時から小学校グラウンドで、特設されたやぐら舞台を中心に、婦人会民謡踊りの連中をリーダーに夏の夜を踊り回る。また、この日に備えて17(月)18(火)両日夜7時から体育館で一般の練習会をひらく。

◆映画会 8月7日(金)午後7時から小学校

体育館で親と子を対象にマンガ、劇画など。

◆水泳教室と大会 8月9日(日)午前9時から小学校プールで。ことしも講師の先生を中心に基本的な泳ぎ方を順序立てて指導するほか、種々の競泳で親子が楽しめるよう計画している。

◆ゲートボール大会 8月9日(日)午前9時から小学校グラウンドで。老若男女どなたでも簡単に楽しめる競技ですので、初心者も挑戦して下さい。申込は団体、個人、年齢、男女を問わず8月7日までに公民館へ。団体戦の組合せは公民館で。

8月9日(日)はゲートボール大会・水泳教室

◆延長8回、五宝町が逆転初優勝

第6回町対抗ソフトボール大会は、炎天下の7月12、19両日曜日小学校グラウンドで18チームが参加して熱戦を展開、五宝町が塩屋町中に延長戦8回のすえ11対10で逆転優勝した。(写真は優勝旗を受ける五宝町チーム)



優勝戦は、塩屋中が4点リードしたが、2回裏五宝町が2塁打を連打して一挙8点をあげて逆転、4回には8対8の同点となったまま1点を争う好ゲームとなり、7回9対9で延長戦に入った。8回表塩屋中が幸運の1点をあげ、その裏五宝町はツーアウト、ランナーなしで万事休すかと思われたが、ヒット、2塁打2本がつづき劇的なサヨナラ勝ちとなった。2位 塩屋中 3位 彦三 5 象眼上

(優勝戦) 塩屋中 3 1 0 4 0 0 1 1 : 10
五宝町 0 8 0 0 0 1 0 2 X : 11

彦三・6	4	彦三・7	6
五宝町	13	笠市町	11
塩屋下	10	堀川間ノ町	14
巴町	13	象眼上	19
彦三・2	1	古餌指	0
あげば	4	岩根下1	8
彦三・5	5	象眼下	7
彦三・4	0	岩根西	4
塩屋上	5	塩屋中	8

◆加賀谷、能崎両氏に表彰状

校下町会連合会副会長加賀谷明氏(66)＝彦三町1丁目3－9＝は、7月20日行なわれた県町会区長会連合会総会の席上、永年にわたり町連役員を務めた理由で本岡会長から表彰された。また民生委員能崎外喜知氏(55)＝笠市町7－15＝は、7月24日行なわれた市社会福祉大会の席上、勤続10年の表彰を受けた。

◆日赤募金は初の70万台に

ことしの日赤募金は、目標額49万6000円に対し、各家庭の協力によりこのほど完納、総額70万3702円に達した。

昨年は68万8983円で138.9%の過去最高率を記録したが、ことしはさらに記録を更新して70万円の大会にのり、達成率142%の好成績だった。

◆緑と花セミナー8月の予定

緑と花のセミナーは、6月29日以来3回の講義を終えたが、8月は10日「花木類の剪定の基本」＝講師橋本竜太氏(石川花の会副会長) 24日「秋植え宿根草の作り方」＝講師島村嘉一氏(石川花の会理事)です。希望者はいまからでも公民館へ申込んで下さい。

◆七夕ファイヤー賑やかに

ロマンチックな星のまつり―七夕ファイヤーが7月7日夜7時すぎから、小学校グラウンドで盛大に行なわれた。

この日、竹ザオに結びつけた思い思いの願いごとが叶えられるとあって、各町会、各家庭に飾られた七夕まつりの竹ザオが運動場いっぱいにもちこまれ、300人余の親子が見守るなか夜空を赤くそめて燃えあがり、消防団の放水音と爆竹音が夢の国へと誘いこんだ。なお、優秀な願いごとに賞が与えられた。

◆早朝のゲートボールにどうぞ

校下にも最近ゲートボールがお年寄りの間に流行しだし、夏の早朝小学校での練習風景が時折り見受けられるようになった。西部鶴亀会が毎週月曜日10人近くが汗を流し、東鶴亀会も意欲をもやしている。(写真はゲートボールの練習風景)



老 舗 の 味

創業文化元年(1804年)

とうふ

諸 江 屋 食 品

小学校前 電31-5212(代)

8月22・23日みんなで楽しく踊りましょう

昭和56年9月

9月号

No. 112



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

文化会館の無事完成を祈って

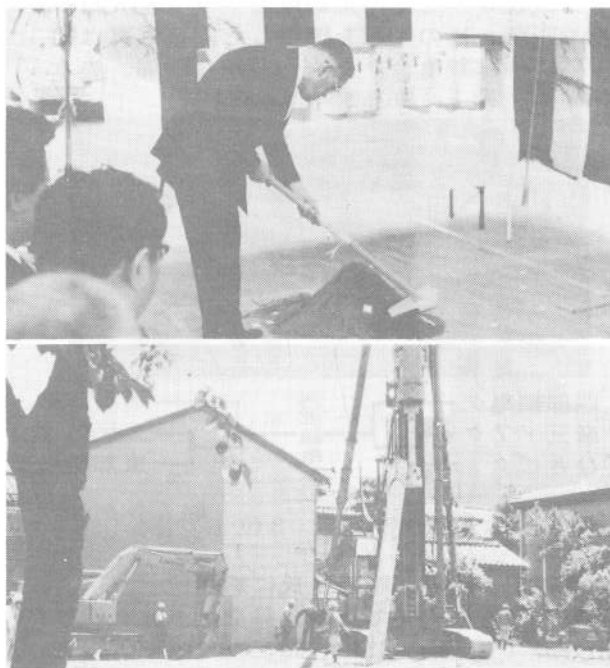
8月10日厳粛に「地鎮祭」

瓢箪文化会館待望の地鎮祭は、8月10日(月)の吉日を選んで午前10時から彦三町2丁目10-5の公民館跡地で厳粛にとり行われた。

この日、猛暑にかかわらず森、奥田両代議士の秘書、米沢外秋、同利久県議、神川、松本市議はじめ金沢市から若林社会教育課長、南出老人福祉課長ら来賓と地元建設実行委員会の役員、建設業者ら、60人余が出席。テント内に設けられた祭壇を前に新幸造総務委員長の開式あいさつで神事に入り、請負業者の松本工務店社長の鎌入れ、沢田由太郎建設実行委員会々長の鍬入れを行い、来賓、校下各種団体長ら20余人が玉串を捧げ、会館建設工事の無事完成を祈った。

また、神事終了後、あいさつに立った沢田会長は、これまでの協力を得た来賓の各位や地元校下民に感謝の辞をのべるとともに、運動展開中の寄付金に一層の援助を要請した。

ついで、瓢箪文化会館「名づけ親」として当選した藤村雅代さん(彦三町1丁目11-6)佳作の松島大輔(彦三町1丁目13-9)、寺中昭二さん(笠市町15-26)にそれぞれ賞状と記念品を贈り、米沢外秋県議の祝辞があってジュースで乾杯し散会した。



〈写真〉上＝地鎮祭で鍬入れ式をする沢田会長 下＝無震動で始まった工事現場のパイル打ち。

寄付控除の認可おり滑りだし順調

本格的工事はお盆すぎの25日から杭打ちに入り、来年3月15日完成の予定。

なお、寄付金の募集も好調で、すでに大口

寄付者や、町会からも逐次ふりこまれており金沢国税局の指定寄付控除の認可も終ってすべりだしは順調である。

校下大運動会

校下大運動会は、10月4日(日)午前9時から小学校運動場で、昨年同様公民館と小学校との共催で行う。多彩なプログラムに一人でも多くのご参加を期待します。

なお、こしは文化会館建設資金の寄付募集のため、運動会の広告募集をとり止め、賛助者(2,000円)の募集をします。よろしくご協力願います。

9月13、20日(日)は町対抗ソフトボール大会

◆夏の祭典「民謡踊り」に1,500人

真夏にお別れを告げる「民謡踊りの夕べ」が8月22・23両日夜盛大に行われ、延べ1,500人の踊り手、観衆で賑った。

小学校運動場中央部に特設のヤグラ舞台に、婦人部民謡踊りのリーダー、特別賛助参加の北陸信用金庫彦三町、野々市両支店、此花校下の愛好者らそれぞれ揃いの踊りゆかたが赤、黄色彩豊かな飾り灯に映えてあでやか。雨で再三小休止しながらも楽しい連夜だった。



↑さす手、ひく手も鮮かに盛大だった「民謡踊りの夕べ」

◆西部鶴亀クが初のゲート王

校下初の第1回ゲートボール大会は8月9日(日)午前9時から小学校グラウンドに参加した6チームで熱戦が展開されたが、練習量に1日の長をみせて西部鶴亀会クラブが大量得点で圧勝、初の栄冠を獲得した。(写真は初優勝の西部鶴亀会クラブ=左から岡部、赤木和布浦、村上、笹島選手)



西部鶴亀ク	18	40	50	西部鶴亀ク	16	18	31
彦三・7ク				公民館ク			
ひさごク	18	19		37	26	東部鶴亀ク	

2位 公民館クラブ 3位 婦人会クラブ
彦三7クラブ

◆彦三6・7こども会が市ソフト大会3位

校下7チームで優勝した彦三6・7こども会チームは、8月24・25日行われた金沢市年連盟球技大会ソフトボールに出場、第3回に入賞した。1回戦で森山を3対1、2回戦浅川を5対0、3回戦鞍月を2対0、4回戦新神田を5対4で連破し、準優勝戦で惜しくも大野に7対0で敗れ3位となった。

◆校下の生徒児童が県バド大会に大活躍

瓢箪町小学校のバドミントン熱は定評があるが、8月2日(日)行われた第3回県ジュニアバドミントン大会でも大活躍し、男子は小6年、中1の部で、女子は小5、中1の部でそれぞれ優勝し県1位となった。

〔男子〕○小6年 中栄・東(瓢箪)2-0 本・西村(瓢箪)○中1年 北間・小石(小将中)2-0 中村・村井(小将中)

〔女子〕○小5年 堀・植村(瓢箪)2-1 坂口・袋井(越路小)○中1年 林・酒井(小将中)2-0 村上・金谷(小将中)

◆長谷川、紺野、宿野3氏に感謝状

町会長在任4年でこの4月交代された長谷川外美(五宝中1)紺野昭二(象眼下)宿野弘綱(古餌指)3氏に対し、8月9日(日)行われた金沢市町会連合会大会の席上、本岡会長から感謝状と記念品が贈られた。

◆北斗クラブが金沢市で優勝

金沢市民バレーボール大会男子の部に出場した北斗クラブは、見事崎浦チームを2-0で破り優勝した。北斗クラブは瓢箪町校下青年を中心に結成され、毎週金曜日に小学校体育館で練習している。

◆水泳教室に映画会

夏休み中からからだを鍛え、非行防止や交通安全に役立てようと、公民館、少連では8月9日午前9時から小学校プールで大徳小山下先生を講師に「親と子の水泳教室」をひらき、やく20人のこどもたちがみっちりビート板を使つての基本的泳ぎ方を習った。また8月7日夜7時半から小学校講堂で「映画会」をひらき、ドラえもんの交通安全、動物のオリンピック、冒険ダン吉などマンガ中心の映画に親子300人以上がつめかけ、楽しい夏のひとときを過ごした。

10月1日は

印章の日

ハンコの焼納供養祭(尾山神社)
不用になったハンコ・表札等を
当店へ9月中にお持ち下さい。
粗品を進呈します。

一平堂印舗

彦三町1丁目TEL 31-0608

昭和56年10月

10月号

No113



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

公民館と私

今こそ先輩の言に答えて

文化会館建設
財務委員長

岩 本 清

昭和43年の9月、公民館報「ひょうたん」が誕生して13年。季刊紙から始まって月刊となり、よくも続いているなあと心から、よろこばしく思っている1人であります。

当時を思い起こし書き述べてみたいと思います。

古田先生の叙勲祝賀の宴席で、藤沢加三郎さんから親しく話を聞く機会がありましたが、最も力をいれて言われた言葉が印象に残っております。

「君達若い者が公民館の改築をしてくれ、ワシらは、戦後間なしのことで、あれで身一杯やった積りだ。資材不足の時代だったから部屋数も意の通りならず、傷みも出ているようだが、仕方がなかった。後日校下の人々から判ってもらえることを確信して、頑張ってくれ」大先輩の藤沢さんに云われて、よし必ずと心に誓ったものでした。

紆余曲折はあったが、いま改築の槌音が響いている時、藤沢さんの温顔を想いうかべ感

無量のものがあります。

松平利吉さんは、「公民館の仕事みたいもんは、俗に云うママのうまい顔ぶれが揃わんと、うまくいかんもんです。奇麗ごとや堅い事ばかり云うておっても、人は集まってこん。心が大切やぞ」とよく言われました。

「あり余る物資、すばらしい機械文明、だがそれだけでは得られないなにかの空しさを拭いとり、心と心の輪を拡げることが公民館の使命」と主張された川崎政雄先生。

故人、現存の多くの人達に教えられ、支えられて公民館と共に歩んできましたが、結果としてなに一つ満足に出来ずじまいだったことを痛感しております。

新しく文化会館として、内容の充実した場所を得る日も近く、すばらしい人材が揃っているいま、互いに心を結びあい、楽しい校下として発展することを期待して止みません。

(瓢箪町3-2)

ことしの文化祭は11月1日

小学校でバザー、餅つき、映画会

ことしの文化祭は、瓢箪文化会館建設の関係から会場を瓢箪町小学校一本にしぼり、11月1日(日)午前10時から午後5時までの1日限りとする。従って3日の文化の日はバレーボール以外行事なしで、各学級の作品展などは明春文化会館落成のときに展示発表の予定。

チャリティーバザー 11月1日午前10時から小学校体育館で行ないます。10月26、27、28日の3日間公民館で搬入受付をし、29、30日分類値付け、31日夜体育館へ運び準備完了。

もちつき大会 子供たちの夢を育てるもちつき大会は、1日午後1時から体育館前で行なう。

映画会 1日午後3時から小学校2階集会室で公民館行事のハイキング、各種スポーツなどのスライドのほか、親と子の楽しめる映画会を行なう。

町対抗バレーボール 文化祭記念の町対抗バレーボール大会は、11月2、3、4、5日午後7時から小学校体育館で行なう。

10月4日(日)の校下大運動会に参加しましょう。

◆楽しかったヘルスセンターの敬老会

毎年75歳以上のお年寄りに長寿を祝う校下敬老会は、ことしは趣向をかえて金沢ヘルスセンターへの招待だった。

参加したのは、総数299人（昨年291人）のうち95人で、9月19日当日降雨のせいもあって昨年より35人の減。3台のバスに分乗して午前9時半出発。ヘルスセンターでは、主催者の涌波社福協議会長、沢田町連会長らから「益々お元気で長生してください」とお祝いと励ましのあいさつがあり、世話役の婦人会役員らの付添いで動物園や水族館あるいは映画に踊りを楽しみ、入浴に午後3時すぎまで腰をのぼしてのくつろぎようだった。

なお、欠席者には婦人会役員を通じてお祝いの菓子折りが贈られた。（写真は、大広間でご馳走を喜ぶお年寄りたち）



校下の高齢者長寿番付表

校下の高齢者長寿番付は、ことしに入って最高齢者の高屋いそさん（岩根西）が5月に98歳で死亡し、代って1位となった95歳の松本積さん（岩根西）も校下敬老会の9月19日死亡し、94歳の矢尾八三郎さん（塩屋上）が最高となった。

＜東＞

氏名	年令	町会名	番付
矢尾八三郎	94	塩屋上	横綱
上野とみ	92	あげば	大関
坂本ツイ	90	横安江	関脇
道下きく	90	岩根下	張出
花尾アイ	89	彦三8	関脇
竹内タミ	89	彦三7	小結

＜西＞

氏名	年令	町会名	番付
盛永津弥	93	塩屋下	横綱
高田つね	91	彦三7	大関
島野正敬	90	岩根東	関脇
高村重	89	岩根西	張出
中村外舎吉	89	あげば	小結

◆堀川間ノ町が3年ぶり2度目の優勝

校下町対抗秋のソフトボール大会は、秋晴れの空のもと13、20日の両日曜日小学校運動場に15チームが参加して熱戦を展開、結局堀川間ノ町が前回初優勝の五宝町を9対8で降し、3年ぶりに優勝の栄冠に輝いた。

	1	2	3	4	5	6	7	計
〔優勝戦〕 堀川間ノ町	0	0	4	0	4	0	1	9
五宝町	3	2	0	0	0	0	3	8

（写真は優勝に喜ぶ堀川間ノ町チーム）



岩根西	7	優勝	10	彦三6
彦三7	11		8	あげば
古餌指	2		7	堀川間ノ町
岩根下	7		5	塩屋中
象眼上	7		9	彦三4
彦三5	8		2	象眼
彦三2上	2		4	塩屋下
五宝町	9		10	
			9	

2位 五宝町 3位 彦三7・象眼下

◆小畑コトさんを囲んで婦人教養セミナー

校下婦人会の定例部長会は、10月12日（月）、瓢箪消防分団事務所で開かれるが、終了の午後2時半から約1時間、小畑コトさんを囲んで「中国の婦人、日本の婦人」について話合う。小畑さんは、青春時代から60年中国で生活し、日本の敗戦、新生中国、文化革命等激動の中国で苦勞し、この5月ようやく日本国籍を回復し、現在光が丘に住みながら日中友好のかけはしとして活躍している。

校下の一般婦人の参加を歓迎します。

◆中島菊枝さんに市長賞

塩屋町下組の中島菊枝さん（70）＝瓢箪町5—16＝は、毎朝小学校運動場のゴミ清掃をしているが、15日敬老の日にかくれた社会活動者として金沢市長から「明るい高年賞」を受けた。

◆おはようサイクリングへ

校下少年連盟は10月10日（土）体育の日、「おはようサイクリング県民大会」に参加します。希望者は、10日朝7時半までに小学校運動場に集合のこと。弁当、水筒、タオル持参。

◆民謡踊りの決算

＜収 入＞ 円	＜支 出＞ 円
団体寄付金 47,000	照明設備費 40,000
個人寄付金 119,000	飲食費 58,360
雑収入 15,000	報償費 50,230
	雑費 2,515
	繰越金 29,895
合 計 181,000	合 計 181,000

10月10日（土）は体育の日。自分の健康は自分で

昭和56年11月

11月号

No.114



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

公民館と私

児童館軸にゆとりの子育て

少年連盟
育成委員長

吉 村 武

私が校下の少年委員長になったのは5年前一竹内貞二さんの後を受けついただけだが、ふり返ってみるとただだ市少連が決めた行事だけに参加してきたような気がする。

そもそも、少連とは地域における将来性豊かな子供たち全体を、悪の道や自分勝手なエゴイストに走らせないよう、健全な育成に向かってボランティア活動することにあります。

その点、わが校下にふさわしい独自のあり方があっていいどころか、大いに特殊性をもつべきだと思いますが、残念ながら具体的な行事はありません。1月の旗源平、11月のもちつき大会その他毎月の親子サイクリングや6月のハイキングなどが独自といえば、独自といいえようか。

それにつけても、校下のドーナツ化現象で年々子供の数が減り、行事への参加数に寂し

さを禁じ得ない。この機会に、子供たちの量より質の良質化、向上化をはかるべきではなかろうか。関係者各位の協力を願ってやまない。

少連は、各家庭や学校はじめ公民館とも密接な連携を保ちながら、お互いに協力補完する立場にあり、物さえあれば、金さえあれば、自分さえよければ…といった「人間砂漠」時代から、思いやりのある、ゆとりある人間育成へ転換していくことが、少連こんごの使命と痛感しています。

幸い、いま建築中の文化会館に立派な児童館もできるので、これを活動の軸として身心ともに健全な子育てに各町の育成委員はじめ校下各家庭のご協力を重ねてお願いする次第です。(彦三町2丁目6-5)

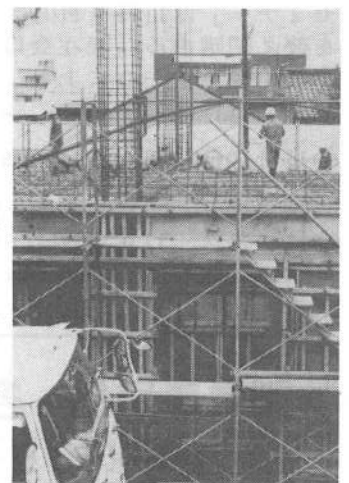
工事は順調、1階のコンクリート打ち

11月末には3階まで完了

瓢箪文化会館の建設工事は、8月10日起工式以来早くも3ヵ月近くになる。パイル打ちの基礎工事に続いて10月16日には一階の鉄筋にコンクリート150立方メートルを打込み(注入)を終えた。

11月末までには3階までの鉄筋ワーク組みを終え、同様のコンクリート打込みを終える一方、一階のコンクリートの乾きをみてワーク板を外し、強度測定の予定だが、いまのところ

好天に恵まれて工事進捗状況は予定通りの順調だという。(写真は一階のコンクリート打込み中の瓢箪文化会館)



1日・15日は校下の清掃デー。みんなの町をきれいに。

晴天に熱気あふれた大運動会

第8回瓢箪町校下大運動会は、雲ひとつない秋空に恵まれた10月4日午前9時から小学校運動場で行なわれ、やく1千人の参加者で終日歓声にわいた。

午前中は小学生を主体におさるのかごや、紅白応援合戦などで賑わったが、午後は久しぶりの町対抗リレー競走をはじめ、どじょうつかみ競走やゲートボール競走、大綱引に一段と熱が入った。

注目の町対抗リレーは小学校チームを入れて14チームが参加、予選・決勝の結果、巴町が晴れの優勝、2位に彦三五番丁上・中組、3位に彦三二番丁下組が入賞した。



久しぶりの登場で熱の入った町対抗リレー



新登場のゲートボール競走

◆ヤングサロンに集まろう!

青年男女が仲よく集まり、語り合う「ひさごヤングサークル」は昨年に続いてことしも開設するが、11、12月つぎの日程で9回開講する。進んで11月10日までに公民館(21—1476)へ申込んで下さい。

〈11月〉 ○13日(木)ボウリング親睦の夕べ(夜7時) ○16日(月)広報紙のつくり方 ○26日(木)日本の心、刀剣の知識 ○28日(土)社交ダンス

〈12月〉 ○5日(土)社交ダンス(第2回) ○11日(金)漢詩の心、詩吟 ○14日(月)冠婚葬祭 ○17日(木)冠婚葬祭(その2) ○25日(金)謡曲見学・閉講式=いずれも夜7時半

◆緑と花のセミナー11月9日で終講

6月29日から始まった園芸教室「緑と花のセミナー」は11月9日(月)で予定の10回の講義を終え閉講する。現在会員は20名、季節の花木類、鉢物を中心に上手な手入れ法を学んだが、9日には修了記念の鉢物が贈られる。

◆11月10日に老人会合同法要

校下東部、西部、南部三鶴亀会合同の物故会員法要は、11月10日(火)午前11時から松立寺(瓢箪町22—13)で営まれる。ことしの物故会員は8人。

◆日赤県支部長から感謝状

瓢箪町校下の日赤募金は、毎年好成績であるが、さる9月28日中西日赤県支部長(知事)から2枚の感謝状が贈られた。1枚は、55年度の募金分(68万8983円)に、1枚は56年度の早期完納(6月24日完納70万3702円)の分。

◆小将町中学がサッカーで県大会優勝

体育の日10月10日市営球技場で行なわれた石川県スポーツ少年団サッカー大会で、小将町中学が金石中学を3対1で破り初優勝した。同中学のチーム15人のうち瓢箪校下仲良し少年団出身者が11人もいて活躍した。

◆第8回校下大運動会の決算

〈収 入〉		〈支 出〉	
	円		円
町連助成金	100,000	賞 品 費	151,632
賛 助 費	166,000	競技用品費	7,420
寄 付 金	77,000	接 待 費	28,485
		報 償 費	52,820
		印刷通信費	32,500
		雑 費	7,070
		剰 余 金	63,073
合 計	343,000	合 計	343,000

御歳暮用品・各種展示
12月1日よりカレンダー発売

浦島進物店

笠市町11—8
(笠市郵便局前)
TEL31—6268

昭和56年12月

12月号

No.115

公民館だより ひょうたん

発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

バザーなどで賑った第4回文化祭

心配された秋雨も大したことなく、11月1日(日)行なわれた第4回瓢箪町公民館文化祭は盛況のうちに夕刻5時閉幕した。

ことしの文化祭は、公民館の改築工事中のため小学校を借用し1日限り。午前10時から好評のチャリティ・バザー、正午すぎからもちつき大会、午後2時すぎから映画会とスライドを映写した。

習字、絵画、生花、川柳俳句、謡曲など各教室の日ごろの成果を競う文化・芸能祭は来春3月末の落成記念に持ち越され、いささか寂しかった。

〈チャリティ・バザー〉校下の各世帯から提出していただいた石けん、タオル、日用品のほかスキー、ストロボ、花びん、衣類、おもちゃなど数千点は、婦人会役員連日のお骨折りで格安の値札がつけられ体育館へきれいに展示された。午前10時開場とともに行列していた200人近い人がどつとなだれこみ、11時ごろにはさしもの品物も衣類少々を残して全部売り切れた。入場者約500人余、総売上金20万9,000円だった。

〈もちつき大会〉小学校玄関内で12時半から蒸しあがったもち米を、ウスに入れてはキネでつきあげ、総数10ウス(もち米2斗)を子供たち150人に配った。もちつきに当たった少連役員、婦人会役員の方々ご苦労さまでした。

〈映画会〉午後2時すぎから小学校2階集会室でやく200人が参加、親子ハイキングやゲートボール大会、運動会などのスライドを見たあと、金沢四季の抄、おじいさんと不思議なおくりもの、こむぎいろの天使に子供たちの心は感動したようだった。



写真①安売りに大賑いのバザー会場②もちつきに大喜びの子供たち



1月15日は校下の成人式

56年度の瓢箪町校下成人式は、1月15日午前10時から小学校2階集会室で行なわれる。

午前9時から受付をはじめ、開会のあいさつ、国歌斉唱、市民憲章を唱和したのち、主催者の沢田町連会長、村井公民館長の式辞、市長代理の祝辞があつてそれぞれ記念品が贈られることになっている。

ことしの記念品は、黒檀の印鑑で男子は姓、女子は名を印刻したもの。成人式を迎えるのは、昭和36年4月2日から翌年4月1日までの間に生まれたもので、校下に在住または一時帰省者。現在各町会で調査確認中である

が昨年よりやく30人少ない65人前後とみられている。なお記念講演会と記念撮影がある。

1月1日の互礼会は中止

毎年恒例の新年互礼会は1月1日公民館で各種団体長、町会長ほか校下有志が集まって開かれていたが、ことしは公民館の改築工事中であり、かつまた寄付金募集中でもあるので適当な会場場所がないのを理由に、開催中止をきめた。

〈公民館休館お知らせ〉

公民館の年末年始休館日は、12月28日午後から1月3日(日)までで4日から平常通りです。よろしくご協力下さい。

昭和57年1月

1月号

No. 116



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番



年頭の辞



健全な街づくりの枢軸に

瓢箪町公民館長 村井義明

謹んで57年の新春をお慶び申し上げます。日頃校下の皆様には公民館運営ならびに事業活動の推進に多大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

懸案の公民館改築も昨年8月10日に起工地鎮祭が行われ、目下急ピッチに工事が進められています。永い間の念願がこの春ようやく花が咲き、実が結ぶ運びとなり、明るく機能的な文化の殿堂として皆様の前にお目見得します。これ偏えに市当局の深いご理解と校下皆様の物心両面にわたる暖かいご支援の賜で、感謝のほかありません。

また将来の生涯教育の必然を先取りし、基礎をつくり、私たちを指導し、方向づけをされた先輩諸氏の並々ならぬご苦労をも、いままさながら敬服するものであります。

完成の暁は、公民館をはじめ児童館、老人憩いの家と、お年寄からこどもたちに至る幅広い年齢層が多目的にご利用いただける素晴らしいものとなります。

昨今、社会問題としてクローズアップされている青少年非行とその低年齢化、起因と目される断絶、孤独、情緒不安定等のその一つでも解決される場に、この新会館が役立ち、家庭から校下へと悪の芽ばえをなくする健全な街づくりの枢軸にしたいと念じています。

年頭に当たり、惜しみないご協力を心からお願いし、ご挨拶いたします。

暖かいご援助に感謝

瓢箪町校下町会連合会長 沢田由太郎

校下の皆様、新年おめでとうございます。明るい希望ある年を期待し、57年元旦を迎えられたことは、ご同慶の至りであります。

本年も昨年以上に社会情勢は一段ときびしさを加えることでありましょう。

それにつけても、公民館建設に種々ご迷惑を相かけ申しわけございません。

公民館の建設は、最初2階建てにするよう市当局の指示がありましたが、永久に残る建築であり、後に増築することも困難と思われましたので、相談の結果万難を排して3階建て建築に変更し、1階は公民館と老人憩いの家に、2階が公民館のホールと実習室、それに児童館の集会室、3階が児童館の遊戯室その他の施設にしたわけです。

昨年6月、公民館を広く文化的に適した地域住民のコミュニティ・センターとすべく名称を皆様から公募した結果、7月から新設会館を瓢箪文化会館と呼称することになりました。8月10日会館起工式を挙行、安田隆明、島崎均、森喜朗、奥田敬和各国会議員、中西知事、江川市長の各氏より祝詞を頂戴いたしその他県市会議員多数の出席を賜り、盛会に終了いたしました。

これも、皆々様の力強いご援助の賜と厚く御礼申し上げます。

新年の皆々様のご多幸とご健勝をお祈りし年頭のご挨拶を申し上げます。

オアシス運動の輪を広げよう

瓢箪町小学校長 三谷 久市

新年おめでとうございます。

瓢箪校下に住む皆様方には、ご一家お揃いで、1982年の新春を迎えられ、希望に満ち溢れた大きな計画を、それぞれ立てておられることとお慶び申し上げます。

旧年中は、育友会をはじめ校下の皆様より物心両面にわたる暖かいご援助を賜わり心よりお礼申し上げます。

435名の子どもたちの豊かな人間性の育成に、26名の職員が心を合わせ全力投球をして参りました。お蔭さまで第18回の理科公開授業研究会も盛会のうちに終えることができました。今年は第19回をやる予定です。先生方が意欲的・創造的な授業を開発研究することが、子どもたちをより意欲的・創造的に育つことになることと確信しております。

新春を迎えるにあたり、今年は「オアシス運動」を、先ず学校から、各家庭で、そして瓢箪校下全体に展開推進したいと考えております。ご協力いただければ幸いです。

オアシス運動とは「おはようございます」「ありがとうございます」「しつれいします」「すみません」の4つの頭文字をつないだ、あいさつ運動であります。今日は、大人たちもあいさつを交さない社会環境とよく言われます。また、青少年問題が論議されている今オアシス運動は、誰にでもできる青少年健全育成の道に通じるものと思います。

頌 春

町会連合会長	沢田 由太郎
文化会館建設委員長	村井 義明
公民・館長	三谷 久市
小学校長	涌波 秀博
公民館運営審議会長	寺垣 三和子
社会福祉協議会長	吉村 武
民生委員総務	大村 昭男
婦人会長	高木 外喜男
少連育成委員長	中島 外志男
小学校育友会長	吉田 くみ
防犯交通委員長	本多 常男
消防分団長	田村 勇
母子福祉会長	西川 善作
遺族会長	上川 与吉
身障者協会長	橋本 友吉
東署交通推進隊長	村上 五三
交通推進隊長	三森 俊一
東部鶴亀会長	
西部鶴亀会長	
南部鶴亀会長	

成人式おめでとう！

ことし1月15日晴れて成人式を迎えるのは昭和36年4月2日から翌37年4月1日の間に生まれたもの。校下では男34名、女30名の計64名で、ドーナツ化現象が影響してか前年より28名の減少ぶり。

しかも、男子が女子を4人とはいえオーバーしたのは最近にない特色ともいえようか。

さぞかし、ご両親や周囲の人々から成人を喜ぶ祝福のことばで希望に胸をふくらませていることでしょうが、半面これからは1個の

お買いぞめは 横安江町商店街へ

完成された人間として自分の言動に責任をもたねばならない重圧も伴ってまいります。

力の限り雄々しく自由の天地を責任をもって羽ばたいて下さい。家庭も、地域も、国も世界もみなさんのこんごの努力精進如何によってどのようにも変容するからです。

町会連合会、公民館では、この新しい門出を祝って午前10時（受付開始9時）から瓢箪

町小学校2階集会室で成人式を開き、市ならびに町会、公民館からお祝いの記念品を贈るほか、新野外科胃腸科医院長、公民館運営審議会委員新野武吉先生の「はたちの健康」について講演と記念撮影をします。なお、記念の印鑑は、男女とも姓を印刻します。

お喜びの成人者はつぎの皆さんです。

町会名	氏名	住所
母衣町	坂本暢彦	彦三町1-8-23
睦会	能島真喜子	〃 1-13-35
〃	柿本三千代	〃 1-9-13
〃	松本宏子	〃 1-9-5
北親会	横井宏佳	瓢箪町25-29
〃	藤沢真紀	彦三町1-13-18
彦三・2上	渡辺結香	〃 1-6-21
〃	吉田武史	〃 1-14-25
彦三・2下	村上圭	〃 1-14-13
〃	辰村剛	〃 1-16-9
彦三・3	松本雅之	〃 1-6-14
彦三・4	中島勝司	〃 1-5-36
〃	木越幸枝	〃 1-5-42
〃	望月隆史	〃 1-4-22
〃	徳川登	〃 1-5-10
彦三・5上	園田貴之	〃 1-3-10
〃	藤野知恵美	〃 1-14-29
彦三・5中	木越芳恵	〃 1-17-19
〃	能本順子	〃 2-13-6
〃	東純子	〃 2-5-19
〃	関好晴	〃 1-15-10
彦三・5下	穂刈浩	瓢箪町23-2
〃	大場有一	〃 23-18
〃	大友玲子	彦三町2-11-18
彦三・6	本沢進	〃 2-2-4
〃	高桑誠	〃 2-5-5
〃	高桑充	〃 〃
〃	小原一美	〃 2-10-17
彦三・7	岩倉令子	瓢箪町3-12
横安江町	小森敦美	彦三町2-7-13
〃	山岸久美	安江町1-12
〃	東秀樹	〃 15-46

町会名	氏名	住所
横安江町	小院瀬見典子	安江町4-11
〃	島谷美江	〃 11-39
巴町	大友恵利子	笠市町2-8
〃	室谷浩子	〃 5-29
〃	前川裕美	〃 4-29
〃	直江外志	〃 5-32
象眼町下	松下泰浩	〃 6-37
〃	土田由紀子	〃 7-19
笠市町	中川敏夫	〃 4-21
堀川間ノ町	井上隆成	〃 15-24
古餌指町	西川淳	〃 16-7
五宝町上	市島栄	瓢箪町1-9
五宝町中1	辰橋剛	安江町17-23
五宝町中2	村井弘明	瓢箪町5-10
〃	三井とき子	〃 5-4
五宝町下	高柳利行	〃 8-33
〃	浦嶋与志夫	笠市町11-8
塩屋町上	村井剛	瓢箪町23-13
〃	中山直幸	〃 14-3
塩屋町中	桶良行	〃 16-21
〃	西野昌道	〃 15-27
〃	本郷泰弘	〃 15-26
〃	瀬川裕子	〃 15-5
〃	小坂明美	〃 15-6
塩屋町下	伊藤賢司	〃 5-17
〃	加沢品枝	〃 8-33
〃	村元久恵	〃 5-17
岩根町東	中村裕子	〃 14-20
岩根町西	芝木咲喜子	〃 12-8
岩根町下1	成原覚	〃 17-2
〃	久田絵理子	〃 7-20
〃	富士登しのぶ	〃 7-18

成人式おめでとう—

玉田貸衣裳店

彦三町1丁目14-12

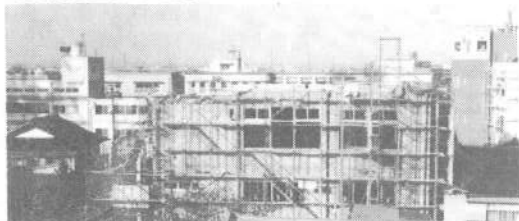
31-4641

よろしい

◆文化会館、順調に内装工事

昨年8月10日起工式を行なった瓢箪文化会館の建設工事は、天候に恵まれて写真のように3階建て鉄筋コンクリートの威容ができあがり、すでにアルミサッシの窓ワク、ガラスも入った。

1月からは、トイレ、洗面所、玄関口などのタイル内装に入り、木工、家具、左官工事がつぎつぎと行なわれ、3月中ごろには完成の見通しである。



(鉄筋コンクリート3階建ての全貌をみせた文化会館)

◆各教室新年の事始め

公民館で開催されている各教室は、次の日程で事始めする。なお、会員も募集していますので、この機会に加入して下さい。

英会話 (英研イングリッシュセンター) 1月5日(火)午後4時40分から。毎週火曜日。

書道 (中山秋水先生) 1月6日(水)午後6時から。毎週水曜日。

習字 (今井福仙先生) 1月7日(木)午後2時半から。毎週木曜日。

謡曲 (盛永吉男先生) 1月8日(金)午後7時から。毎週金曜日。

絵画 (岩倉 玲 先生) 1月9日(土)午後1時半から。毎週土曜日。

皇風流煎茶 (九野光昭先生) 1月18日(月)午後1時半から。毎週月曜日。

ひさご句会 (泉 紫像 先生) 1月18日(月)午後6時から。毎月18日。

草月流生花 (土橋喜代子先生) 1月26日(火)午後7時から。毎週火曜日。

◆歩こう会 1月10日初顔合わせ

ひさご歩こう会は、1月10日午前9時公民館前に集合し、安江八幡宮に参拝。とし1年の無事を祈願おはらいのあと、公民館で初顔合わせの懇親会をひらく。会費 500円。

1月7日(木)までに公民館(21-1476)へ。

◆婦人会の新年会 1月12日

校下婦人部長の新年会は、1月12日(火)午前11時から定例部長会を兼ねて懇親会を彦三新保屋旅館でひらく。

◆ヤングサークル12月25日終了

青年の連帯感を強め、教養を高めようと昨年9月発足したひさごヤングサークルは、10回の学習会を終えて12月25日閉講した。

参加したのは、男女14人でダンスにボウリング、日本刀の鑑定、詩吟、冠婚葬祭、謡曲などを実習した。

◆少連、1月17日に旗源平

少年連盟主催の新年行事「旗源平」は、1月17日(日)午前9時半から小学校2階集会室で行なわれる。町会ごとに5人1組でゲームをするが、幾チームでも出場できる。各町少連育成委員は1月13日(火)までに出場チーム数を公民館へお知らせ下さい。

◆惜しくも中央バレーで4位

中央ブロック地区の7公民館対抗バレーボール大会がさる11月29日(日)中央体育館で開催され、男子の部に出場した瓢箪チームは1勝1敗で惜しくも4位に終わった。女子の部は瓢箪だけが出場なく、他の6館は元気いっぱい力闘ぶりで、校下チームの結成がこんごの課題の一つである。なお、優勝は男女ともに、全勝の此花公民館でした。

瓢箪0 (13-21) 2 長土堀

瓢箪2 (21-16) 0 松ヶ枝

◆第2回小6バド大会に黒田・池田組優勝

県ジュニア大会出場をきめるため、一昨年から校下の小6児童バドミントン大会を行っているが、としは11月23日瓢箪町小学校体育館で開かれ、8チームが参加してリーグ戦を行なった。その結果、黒田・池田組が7戦全勝で優勝した。2位以下つぎの通り。

東・中栄組(6勝1敗) 横川・野尻組(5勝2敗) 徳光・越野組(4勝3敗) 本・西村組(3勝4敗) 井川・前田組、小村・佃組、村上・北組(それぞれ1勝6敗)

新しい年の幸を

初詣

安江八幡宮

此花町11-27

県内唯一の安産の神様

金沢水天宮

TEL 33-3688

昭和57年2月

2月号

No. 117



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

公民館と私

新しい革袋に新しい酒を

公民館運営審議委員 西川善作

公民館の役員として何をなすべきか、何をしたかを反省反覆している間に早や15年が過ぎた。

いま改めて「公民館とは」を繙(ひもと)いてみると、昭和21年7月文部省によって設置が提唱され、地域住民の教育の向上、情操の純化を図り、生活文化の振興と社会福祉の増進に寄与することを目的とする、とある。いま全国で2万5千余の公民館が以上の主旨にそって色々の事業をくりひろげていることとします。

廃退する社会風潮の中で家庭における教育よりも、娯楽面が大きくなり、公民館事業の遂行にも人の集りが悪く、一部限られた人の行事の感があり、これらを何とか有意義な形にしなければと館長以下種々腐心したものである。

その事業の一つとして昭和48年、49年連続「明るい交通安全の町づくり運動」をテーマに校下民総ぐるみでこれが推進に当たり、とくに交通推進隊、婦人部のみなさんの積極的協力を得て、毎月7日を校下交通安全日

と設定し、安全シリーズカードの発行、交通ポストの設置、自転車の安全教育、安全意識の高揚等に努め多大な成果をあげ得たと確信している。

これが認められて石川県警本部長ならびに石川県交通安全協会会長より表彰を受けたことも大きな思い出のひとつである。

いま一つ忘れ得ぬものとして公民館活動をPRする唯一の機関紙「ひょうたん」の刊行がある。町連からの予算の削減、あるいは廃刊まで言われたなかで、あくまで継続の意を貫いた岩本前館長のもと、編集委員として限られた紙面をいかに盛りあげるかで、夜遅くまで話し合ったこととも思い浮かべ、いま毎月の館報を心待ちするこのごろである。

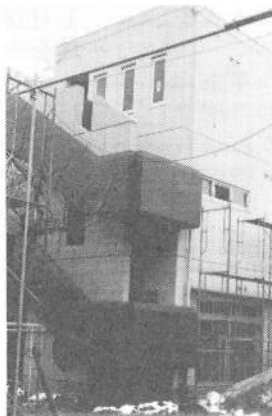
設立以来、幾多の人が去来し種々の思い出と歴史を残した公民館も、寄る年波と時代の流れ、そして地元住民の力強い希望をになって新しい顔でまみえる日も近い。

地域住民のコミュニティ・センターとして生活文化に、福祉に多目的、華麗にオープンすることを祈って止まない。

文化会館、外装整い完工へ急ピッチ

瓢箪文化会館の建設工事は、年末年始4日間休んだだけで順調に進み、目下内装工事の仕上げに急ピッチである。この調子では3月20日の完工期日は大丈夫のようだ。

クリーム色とワインレッドのツートンカラーですっかり美しく化粧した外装吹きつけ工事も、雪のない年末までに終えたので、1月に入ってから降雪も影響なく、目下タイル張りや、各室内のクロス張りの下工事である壁塗りがせっせと行なわれており、2月10日



ごろからはすでに色、模様が決まったクロス張りにかかり、最後の仕上げに入る予定。

なお、新館に入れる数多くの備品も選択発注の段階を迎え、4月初旬の落成式、中旬からの開館スタートに照準を合わせている。

管理人募集 文化会館の夜間、休日の管理と掃除を受けもつ管理人を募集します。待遇、勤務条件など委細面談。希望者は公民館まで。

盛大に成人を祝う

昭和57年の校下成人式は、成人の日の1月15日午前10時から瓢箪町小学校2階集会室で来賓、付添いの父兄ら多数の祝福を受けて厳かに行なわれた。

雪のない北陸路としては珍しく好天に恵まれたお正月だったが、この日は朝からあいにくの雪空。それでも晴れ着に美しく着飾った男女出席者は該当者66名のうち45名（出席率68.2%）で前年なみの出席率。

寺中公民館副館長の開会あいさつについて君が代、金沢市民憲章を晴れやかに合唱、村井公民館長が「成人おめでとう。未来の発展はみなさんの双肩にかかっている。親の恩と自己啓発、忍耐の精神をもって羽ばたいてほしい」と激励の式辞を贈り、野村保健公害部長、沢田町連会長から祝辞とともに金沢市長および町会からの記念品（印鑑など）が手渡された。三谷瓢箪町小学校長、寺垣婦人会長恩師沢田富雄先生から「小学校卒業から8年のうちに驚くばかりたくましく成長された」

と再会の喜びと将来への期待がつぎつぎと贈られ、誓いの言葉に起った男子代表横井宏佳、女子代表岩倉令子さん二人から力強く「きょうの感激を忘れずに未来に羽ばたく」と答え閉式した。

つづいて記念講演に起った公民館運営審議委員新野外科胃腸科医院長は、医師の立場から「健康こそすべての基礎である。自分の健康を守ることは勿論だが、これからは他人の健康をも守る思いやりが必要である」と、喫煙の恐しさを科学的に強調、とくに母親となる女性は子供のためにもタバコは吸わないよう力説、記念撮影のあと三々五々解散した。

（写真は花やいだムードいっぱいの成人式会場）



◆第2回バド大会は2月14日(日)

第2回校下バドミントン大会は2月14日(日)午前9時半から小学生、午後1時から中学生以上一般の部に分けて小学校体育館で行う。

一般の部は、当日午後0時40分までに男・女・混合いずれも申込み自由で予選、決勝トーナメント方式。小学生の部は午前9時20分までに申込むこと。

◆“立志の集い”は2月28日

昔14才を迎えた少年がおごそかに元服式を行ったが、この故事にならって校下少年連盟（委員長 吉村武氏）では、2月28日(日)午前10時から瓢箪町小学校2階集会室で立志式を行なう。

対象となるのは、この4月中学校3年生になる校下在住の男子37名、女子47名の計80名で、将来への進路を選択決定するよう各来賓から激励の言葉が贈られ、記念講演（講師未定）で幕を閉じることになっている。

◆仲良しスポーツ少年団が卓球大会に活躍

昨年12月20日行われた金沢市スポーツ少年団卓球大会で、校下から出場した仲良しスポーツ少年団が活躍、とくに女子が団体で優勝したほか、男子が2位だった。

個人戦でも、横川宗弘君が男子2位、黒田仁、池田隆典両君が同3位、徳光里美さんは女子2位の好成績をあげた。

またOBでは小將町中学が団体3位のほか、個人戦で笹島、藤野両君が3位に入賞した。

◆旗源平大会に彦三7番丁が優勝

校下少年連盟主催の新年恒例旗源平大会は1月18日(日)午前9時半から瓢箪町小学校2階集会室で開かれ、彦三7番丁チームが優勝した。2位は彦三5番丁上組Bチーム、3位は北親会子供会と彦三5番丁上組Cチーム。

当日は朝から雪がちらつく寒い日だったが各町から15チーム、やく80名が参加して会場は元気な子供たちの一喜一憂するどよめきで暖かいムードだった。

卒業
就職

祝に実印を贈りましょう

一平堂印舗

彦三町1丁目 TEL 31-0608

若林 繁

昭和57年3月

3月号

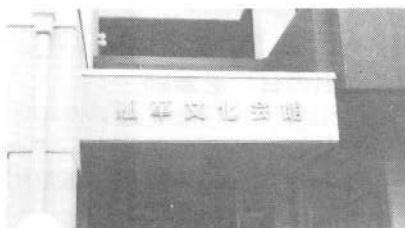
No. 118



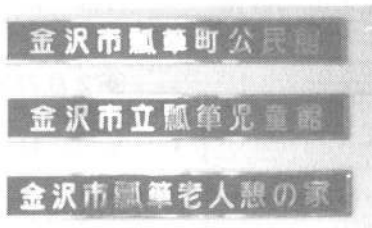
発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

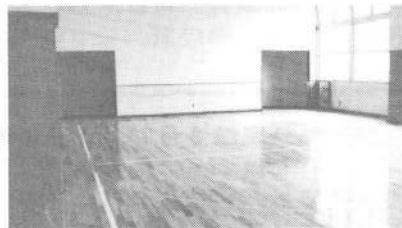
TEL 21-1476番



〈瓢箪文化会館門標〉



〈3館の表札〉



〈児童遊戯室〉

文化会館落成式は4月8日

午後2時 新装の2階ホールで

校下住民待望の瓢箪文化会館は、いよいよ内外装の工事も順調に終わりに近づき、晴れの落成式を4月8日(木)午後2時から2階ホールで行なう。

当日は、江川金沢市長はじめお世話になっ

た各界の名士30数名の来賓のほか、市長から感謝状を受ける10万円以上の寄付者約80名と、沢田文化会館建設実行委員会長の感謝状を受ける5万円以上の寄付者約50名が招待され、記念に三番叟、狂言を予定している。

多彩な記念行事を計画

町対抗歌合戦、もちつきなど

4月8日(木)の落成式を祝って多彩な記念行事が予定され、公民館委員を中心に計画を練っている。最終的には、文化会館運営委員会が選択決定するが、いまのところ8日から11日(日)の4日間各教室の絵画、習字、書道、生花、俳句など作品展と獅子頭展および10日(土)

にはもちつき大会、映画会のほか鼓笛隊と旗行列などの案もでている。また11日(日)は芸能祭として町会・各種団体対抗歌合戦(選抜3人)婦人部民謡踊りその他スシ、焼きとり、コーヒーなどの模擬店なども話題にあがっている。

文化会館々長に沢田氏

児童館々長に堀部氏

文化会館の新発足に備え、2月3日夜初の文化会館運営委員会をひらき、つぎの人事をきめた。

〈文化会館〉 館長 沢田由太郎(町連会長)
副館長 村井義明(公民館長) 新 幸造(町連副会長) 財務委員長 岩本 清(町連理事)
企画委員長 清水外喜男(町連副会長)
〈児童館〉 館長 堀部泰資(公民館運営審

議委員) 副館長 吉村 武(少年連盟育成委員長) 大村昭男(育友会長) 寺垣三和子(婦人会長) 児童厚生員 北 孝子 中川富美子
〈老人憩いの家〉 室長 清水外喜男
副室長 涌波秀博(社会福祉協議会長)
〈文化会館事務局〉 水落進(公民館主事)
岡村富美子(公民館事務職)

◆文化会館運営委員に14氏

こんごの文化会館を維持運営する文化会館運営委員は、2月1日公民館運営審議会での選の結果つぎの14氏が選ばれた。

沢田由太郎、新幸造、加賀谷明、清水外喜男、岩本清（町連代表）村井義明（公民館代表）涌波秀博（社福協代表）吉村武（少連代表）寺垣三和子（婦人会代表）高木外喜男、大村昭男、堀部泰資、新野武吉、三谷久市（各種団体・学識経験代表）

公民館 3月28日から移転

新館オープンは4月13日

文化会館落成に伴い、昨年5月から仮住居していた公民館を3月27日で閉館し、28日から新館（彦三町2丁目10-5）に11ヵ月ぶりに戻ります。4月8日の落成式などの準備もあり、貸館等一般の利用は3月28日～4月12日までお断りいたします。

◆第2回校下バド大会に堀・中川組優勝

第2回校下バドミントン大会は2月14日(日)午前9時半から瓢箪町小学校体育館で行なわれ、一般14人、中学生10人、小学生23人が参加、元気いっぱいのプレーを展開した。

この日は雪降りのうえ、県親子バドミントン大会もあったので、やや参加者が少なく精彩を欠いたが、地域住民のレクリエーションにふさわしく、夫婦のペアも出場して明るいムードだった。成績つぎの通り。

〈一般〉 優勝 堀 知章・中川直子 2位 宮本泰次・寺垣親子 3位 吉藤久夫・千枝子

〈中学生〉 優勝 北間俊秀・小石一寿 2位 坂上昇・村上陽一 3位 中村年男・村井昌宏

〈小学生6年〉 優勝 中栄康博・東 聡 2位 本 新士・西村孝史 3位 横川宗弘・野尻正弘（橋田久則…途中交代）

〈小学生5年〉 優勝 植村文恵・後川陽子 2位 岡本猛・法利康博 3位 根布千春・山寺由美子

〈小学校3・4年〉 優勝 中西晶子・鶴見尚美

◆県親子バド大会に小石、黒田君が活躍

第3回石川県親子バドミントン大会が2月14日(日)県体育館で行われたが、瓢箪町校下から7組が出場、うち4組が上位入賞した。父親と小学生の部では、黒田仁・法島組が優勝したのをはじめ2位に池田隆典親子組、3位に堀堀泰子組が入賞した。

また、県大会1、2位の父母と中学1年生の部では小石一寿・藤田組が優勝した。

◆2月21日の“立志の日”を激励

昔の“元服”に相当する14歳を迎えた中学生は、校下に男37名、女43名の計80名いるがこの立志式が2月21日(日)午前10時から瓢箪町小学校2階集会室で行なわれた。

主催者の吉村少連委員長、来賓の村井 館長、涌波社福会長、吉田小将町中学校長らから「将来への進路をきめよ」と指針をのべたあと、三谷瓢箪町小学校長のアメリカ研修旅行のスライドを見学した。なお会員に記念として立志の文字入り湯のみ茶碗としおりが贈られた。



写真は村井公民館長の激励を受ける立志式

◆市ミニバスケット大会に男女とも3位

第13回金沢市スポーツ少年団ミニバスケットボール大会が2月21日(日)菊川小学校体育館で開かれ、瓢箪町校下から男女ともA、Bの4チームが参加した。

熱戦の末、男女ともA組が勝ち進み第3位に入賞した。

祝 入 進 学!!

SCHOOL UNIFORM

BF BigFriend



“信頼の学生服” 製造販売

オートモ

笠町店 ☎(0762)62-3351(代)
 笠市店 ☎(0762)63-6631(代)
 小松店 ☎(0761)21-0255
 富山店 ☎(0764)91-3311(代)
 鳴和店 ☎(0762)52-1501
 野々市店 ☎(0762)46-3585